

沖縄の地域課題解決に取り組むスタートアップ企業向け 官民共創型アクセラレーションプログラムの 入賞 5 社が決定しました！

沖縄総合事務局では、沖縄の地域課題の解決を目指すとともに、スタートアップ企業の県内への定着・成長により、沖縄の産業を振興することを目的に、令和 6 年度沖縄型スタートアップ拠点化推進事業（地域課題解決型スタートアップ支援事業）を実施しています。

本事業の一環として、沖縄の地域課題解決に取り組むスタートアップ企業向けに、官民共創型アクセラレーションプログラムによる支援を行いました。先般、本プログラムの最終審査会を行い、最優秀賞に株式会社チャイルドサポート、優秀賞に INNFR 株式会社、株式会社リュウエル、審査員特別賞にヴィオリアス日本株式会社、エンパワー・サポート株式会社の 5 社が選ばれました。

1. 令和 6 年度沖縄型スタートアップ拠点化推進事業(地域課題解決型スタートアップ支援事業)の概要

沖縄県は、開業率が全国一位であり、充実した情報通信ネットワークやテレワーク設備を活かした IT 分野や、亜熱帯特有の生物資源が強みになりうるバイオ分野など、スタートアップ創出にとって高いポテンシャルを有している一方で、様々な分野にわたって独自の地域課題を抱えています。

本事業では、県内自治体が抱える地域課題を共有するイベントを実施するとともに、沖縄の地域課題に向き合い、実証実験を通じて地域課題解決事業の開発に取り組むスタートアップ企業に対する事業支援、実証実験に共創して取り組む県内自治体とのマッチング等を含むアクセラレーションプログラムによる支援を行いました。

2. 最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞の決定について

本プログラムでは、官民共創による沖縄の地域課題解決に取り組むスタートアップ企業を募集し（令和 6 年 8 月 2 日（金）～8 月 3 0 日（金））、予選審査（書類・面談）を通過した 1 5 社を対象に、令和 7 年 1 月 1 7 日（金）に最終審査会を行いました。

最終審査会の結果、以下の 5 社が最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞に選ばれました。本最終審査会で入賞した 5 社のスタートアップは、自治体との実証プロジェクトのマッチングを行い、沖縄県内自治体との実証実験へと進み、当該事業を令和 7 年度「沖縄型スタートアップ拠点化推進事業費補助金」に申請された場合は採択審査において加点がなされます。（※令和 7 年度予算の成立が前提となります。）

入賞企業一覧と受賞テーマ

最優秀賞：株式会社チャイルドサポート

受賞テーマ：「沖縄の養育費確保を自治体共創でリデザイン」

優秀賞：INNFRRA 株式会社

受賞テーマ：「観光振興と災害対策の課題を一挙解決“フェーズフリー沖縄モデル”のご提案」

優秀賞：株式会社リュウエル

受賞テーマ：「オンライン&AI 認知症診断による地域の医療アクセス課題解消の実証」

審査員特別賞：ヴィオリアス日本株式会社

受賞テーマ：「無人運用で離島の生活をより便利に、より安心に」

審査員特別賞：エンパワー・サポート株式会社

受賞テーマ：

「保育から始まるみんなで子どもを育てる社会の実現～官民共創でつくる保育士育成モデル～」



INNFRRA



※左から順に株式会社チャイルドサポート、INNFRRA 株式会社、株式会社リュウエル、ヴィオリアス日本株式会社、エンパワー・サポート株式会社

官民共創型アクセラレーションプログラムの詳細はこちら

<https://govpitch-okinawa.go.jp/>

お問い合わせ先：内閣府沖縄総合事務局企画振興課
担当者：上間、幸喜、上江洲
TEL：098-866-1727